



【 Microsoft Teams におけるオンライン授業の練習 】

- 現在、新型コロナウイルスの感染者は減少傾向です。ただ、第6波が来るとい専門家の話もあります。今後も、学校では臨時休業の措置の実施の可能性があります。その時に備えて、1人1台のタブレット端末が導入されたのですが、今後、子供が家庭にいながら、タブレット端末を使ってオンライン授業を行う必要性が現実的にあり得ます。
- そこで、10月中旬に、**子供がタブレット端末を家庭に持ち帰って、自宅でオンライン授業ができるかどうかのテスト**をしていただく予定です。詳細については、後日、プリントを配付いたします。概略は、タブレット端末の「Microsoft Teams」を立ち上げ、必要箇所をクリックすると、学校から発信する映像が映るので「映像が映るか」、或いは「音声が聞こえるか」の確認をしていただきます。
- そのために、学校では、「Microsoft Teams」のチーム（各学年・学級）を作り、子供に操作を指導し、担任と子供とが校内の別の場所にいる状態で映像や音声がつながるかテストしました。そのテストが昨日までに終わり、次は10月中旬に、「家庭と学校との間でつながるか」をテストします。
- 私は1年生の教室で、子供たちが自分のタブレット端末に映像や音声がつながるように操作している様子を見ました。1年生でもうまくつながることができることに感心すると同時に、時代の流れを感じました。10月中旬の家庭でのテストが終われば、その後、オンライン授業が可能になります。ただ、操作技能や授業の質の面を考えると、まだまだ課題が多くあります。長い目で見ていく必要があるのだらうと思います。



教室での指導



教室の友達の顔が映る画面